

ダンボールを使って生ごみをたい肥化しよう ダンボールたい肥を使った土づくり

- ★みんなで作ろう！ダンボールたい肥
実際に自然の中で繰り返されている
できごとをダンボールの中でやってみよう。
- ★自分たちで作ったダンボールたい肥を
土と混ぜてみよう！
たい肥と土を混ぜ合わせ、よい土を作り、
野菜や花の種をまいてみよう。

対象(学年)：小学校4年生（その他の学年は要相談）
実施場所：教室等（多目的室、図工室）
中庭、渡り廊下
所要時間：それぞれ45分
（講話10分、作業35分）程度

現在一般ごみとして排出される「生ごみ」を微生物の働きによって分解し、堆肥化することで焼却ごみの減量につながることを期待します。

開催時期：【ダンボールを使って生ごみをたい肥化しよう】6～7月

【ダンボールたい肥を使った土づくり】9～10月

準備物：じょうろ、新聞紙、生ごみ（野菜くず）、ガムテープ（布製）、
スコップ、花のポットトレイ、マーカー（マジック）
（※野菜作りはプランター）

時間	内容	備考（解説）
堆肥作り		
2分	自己紹介（挨拶）	
5分	自然の仕組み（概要）説明	黒板を使用
38分	ダンボール箱の作成（微生物のお家）	箱のサンプルを使用
30分	堆肥作り（かき混ぜる等の作業）	堆肥のサンプルを使用
10分	管理方法の説明	パネルを使用
5分	まとめ	
野菜作り		
2分	自己紹介（挨拶）	
30分	土と堆肥を混ぜ合わせて植え付けを行う	
13分	まとめ（管理方法の説明）	

講師 枚方市 環境部ごみ減量推進課職員

連絡先 枚方市 ごみ減量推進課
TEL：072-849-5374

